6 セキュリティ(安全)

発信者番号通知を設定する(番号通知)	6-2
番号非通知の電話を受けない(非通知ガード)	6-3
特定の番号からの電話を受けない(着信拒否)	6-4
暗証番号による認証を行う(暗証番号変更)…	6-6
ボタン操作をロックする(キーロック)	6-7
ダイヤルをロックする(ダイヤルロック)	6-8
紛失/盗難時に電話機をロックする	
(リモートロック) 6	3-10

ユーザの情報をロックする(機能ロック)… 6-14 管理者による制限を行う(管理者ロック)… 6-16 設定をリセットする(リセット)………… 6-24

発信者番号通知を設定する(番号通知)

発信者の電話番号を表示する機能を持つ電話機 にかけたとき、本電話機の電話番号を相手の電 話機のディスプレイに表示するかどうかを設定 できます。

1 待ち受け画面で ■ 5 *** 7 ***

2 3 DEF 1.e*

発信者番号通知が設定され、「設定しました」 と表示されます。

番号通知を解除するには
 番号通知設定時に 2.% (OFF) を押します。

お知らせ

お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

番号非通知の電話を受けない(非通知ガード)

発信者番号が通知されない電話がかかってきた ときに、着信音を鳴らさずに相手にお断りガイ ダンスを流すことができます。番号非通知の理 由ごとに設定します。

- 1 待ち受け画面で 5 ** 7 **
- 2 1.e³ ► 1.e³ ~ 3.e[#] のいずれか
- 1.** (通知不可能)を押すと 相手が国際電話など通知サービスのない電 話回線を使ってかけてきたときは、電話を 受けません。
- 2-18 (ユーザ非通知)を押すと 相手が発信者番号非通知を設定していると きは、電話を受けません。
- 3.# (公衆電話発信)を押すと 相手が公衆電話からかけてきたときは、電 話を受けません。
- 3 1.e⁸

非通知ガードが設定され、「設定しました」と 表示されます。続けて他の項目を設定するとき は、手順2、3を繰り返します。

非通知ガードを解除するには
 非通知ガード設定時に 2.4 (OFF) を押します。

非通知ガードを設定した場合の動作

● 番号非通知の電話がかかってくると

着信音を鳴らさずに、相手にお断りガイダンスを流します。 ディスプレイには「お断りガイダンス再生中」 と表示されます。メッセージの再生が終了 すると切断します。お断りガイダンスの再 生中は (へ)を押して電話に出ることができ ます。

着信のあったことは、不在着信として着信 履歴に記録されます。

- お買い上げ時には、すべて「OFF」に設定 されています。
- 本機能の設定にかかわらず、Eメール自動受信を設定している場合には、Eメールは受信されます。「Eメール自動受信機能を設定する」(**3-23ページ)
- 本機能は、ワイモバイルが提供する番号非通 知ガードサービスとは異なります。
- 非通知のライトメール受信の場合、着信履歴 には「拒否」と表示されます。

特定の番号からの電話を受けない(着信拒否)

着信を拒否したい相手の電話番号を登録しま す。

電話番号を登録すると、登録した相手から電話 がかかってきたときや、SMSやデータが送信 されてきたときに、応答しないようにすること ができます。着信音・バイブ・着信画面表示は 動作せず、相手側には「ツーツーツー」という 音が聞こえます。登録件数は100件までです。 着信拒否に登録した相手から着信した場合、着 信履歴には「拒否」と表示されます。

お知らせ

- 警察、消防・救急、海上保安庁への緊急通報後、 5分程度は着信拒否を設定していても、機能 は動作せず着信します。ただし、この5分の 間に下記の操作を実行した場合は、それ以降 の設定は有効となり、拒否や制限がかかります。
 - ・電源のOFF/ON
 - ・待受モード設定
 - ・オフィス番号切替
- · 完全消去+初期化
- ・ソフトウェア更新

着信拒否番号を登録する

1 待ち受け画面で ■ 5 *** 7 5 ***

2 2.10 ▶ 暗証番号認証を行う

「暗証番号で認証を行う」(☞6-6ページ)

3 1.e*

着信拒否番号の一覧画面が表示されます。電話 帳に登録されている番号は名前が表示されま す。

- 4 ▶ 1.e^{*} ~ 3.d^{*} のいずれかを押し、 着信拒否する番号を入力
- 「1** (直接入力)を押すと
 文字入力画面が表示されるので、「0.* ~
 「95%」、※・・・、 (世一)で相手の番号を入力します。
- [2.4] (発着歴引用)を押すと
 発信履歴/者信履歴/メモの画面が表示されるので、③で相手先を選択します。「記録されている電話番号にかける(発信履歴/者号メモ)」(☞2-3ページ)

5 🔳

着信拒否番号が登録され、「登録しました」と 表示されます。

続けて他の番号を設定するときは、手順3、4 を繰り返します。

● 登録されている番号を確認するには 着信拒否番号の一覧画面で、① で確認した い番号を選択し、■を押します。元の画面 に戻るには ごを押します。

お知らせ

- すでに着信拒否番号が100件登録されているときは、登録することができません。新しい番号を登録したい場合は、不要な番号を削除してください。「着信拒否番号を削除する」(#2同じページ内です。)
- 発信履歴/着信履歴/番号メモの画面で電話番号を選択し、・・・(メニュー)を押して
 「シュー」を押しても、着信拒否
 を設定することができます。

特定の番号で始まる電話を すべて拒否する

手順4の「直接入力」で番号のあとに「*」を 付けると、先頭から「*」までの番号で始まる 電話番号からの着信はすべて拒否されます。例 えば「0901*」と入力すると、「0901」で 始まる電話番号すべてが拒否対象になります。

お知らせ

- 以下の場合は登録できません。
 - 「*」が電話番号の先頭に入力されている
 場合
 - ・「*」が2つ以上入力されている場合
 - ・「*」の後ろに番号が入力されている場合

着信拒否番号を削除する

着信拒否に登録した番号を削除します。

- 1 待ち受け画面で 5 *** 7 ***
- 2 2.40 ト 暗証番号認証を行う ト
 1.40 で削除する着信拒否番号 を選択
- 登録されている番号を確認するには 番号を選択して、
 ●を押します。元の画面 に戻るには (※)を押します。

- 3 ··· ▶ 1.e^{*} ~ 3...[#] のいずれか
- 1.4[±] (一件削除)を押すと 選択した着信拒否番号 1 件だけを削除しま す。
- 2.d (選択削除)を押すと
 着信拒否画面が表示されるので、()で削除する着信拒否番号を選択して●(チェック)を押します。着信拒否番号の先頭に
 づが付きます。チェックを外すときは、
 再度 (チェック)を押します。

全件選択する場合は、・・・1:**(全件選択) を押します。 チェックをすべて外す場合は、・・2:**(全 件解除)を押します。 削除する着信拒否番号の選択を終えたら ・・ (削除)を押します。

- 3..., (全件削除)を押すと
 すべての着信拒否番号を削除します。
- 4 で「Yes」を選択 ■

着信拒否番号が削除され、「削除しました」と 表示されます。

着信拒否時の動作を設定 する

登録した相手から電話がかかってきたときや、 SMSやデータが送信されてきたときに、相手 側に聞こえる音を設定できます。

1 待ち受け画面で ■ 5 *** 7 5 ***

2 2-4 ▶ 暗証番号認証を行う

「暗証番号で認証を行う」(☞6-6ページ)

- 3 2^x[®] ► 1.e^{*} または 2^x[®]
- 1^{4*} (応答せずに切断)を押すと 相手側には「ツーツーツー」という音が聞こ えます。
- これで、
 (アナウンス送出)を押すと

 相手側にはお断りアナウンスが聞こえます。

お知らせ

お買い上げ時には、「応答せずに切断」に設定されています。

暗証番号による認証を行う(暗証番号変更)

電話帳ロック、ダイヤルロック、電話帳のシー クレットデータの表示、リセット、機能ロック などの操作を行う際には、暗証番号による認証 が必要となります。

また、ここで説明する暗証番号のほかに、管理 者の認証用にバスワードを登録することもでき ます。「管理者バスワードを設定する」(☞6-16ペー ジ)

暗証番号を設定する

暗証番号は、4~8桁で設定します。暗証番号 には、0~9の数字と「*」、「#」が使用でき ます。お買い上げ時は「0000」に設定されて います。

- 1 待ち受け画面で 91% 2.48
- 2 0...[®] ~ 9[™], ★···、 #-· で現在の暗証 番号を入力■

暗証番号が間違っているときは、「暗証番号が 違います」と表示され、手順1の暗証番号変更 画面に戻ります。

- 3 ○…² ~ 95%、米···、 #-· で新しい暗証 番号を入力●
- 4 確認のため、もう一度、 0.. ^e ~ 9™, メ…、 [⊥]ー で新しい暗証番号を入力 ■

新しい暗証番号が設定され、「設定しました」 と表示されます。

● 新しい暗証番号の入力が、1回目と2
 回目で異なっていたとき

エラー音が鳴り、「新しい暗証番号が正し くありません」と表示されます。もう一度、 手順3、4を繰り返してください。

管理者パスワードがお買い上げ時の設定のままのとき

「管理者パスワードが初期値です 暗証番号 と同じ番号にしますか?」と表示されます。 管理者パスワードを暗証番号と同じ番号に 変更する場合は①で[Yes]を、管理者 パスワードを変更しない場合は[]で[No] を選択し、■を押します。「管理者パスワー ドを設定する」(☞6-16ページ)

お知らせ

 設定した暗証番号をお忘れになったときは、 修理で対応させていただきます。お問い合わ せ窓口へお申し出ください。「お問い合わせ 窓口」(##A-36ページ)

暗証番号で認証を行う

操作中に暗証番号による認証画面が表示された 場合は、以下のように認証を行ってください。

1 ○…² ~ 9號, ★···、 #-- で4~8桁 の暗証番号を入力●

暗証番号が正しいと、次の画面に進みます。

● 暗証番号が間違っているときは 「暗証番号が違います」と表示されます。

- お買い上げ時には、「暗証番号」は「0000」
 に設定されています。
- 入力した番号を修正する場合は、 デンを押します。入力した数字が右端から消えます。

ボタン操作をロックする(キーロック)

鞄に入れて持ち運ぶときなどに、誤ってボタン が押されても動作しないようにロックできま す。

キーロックを設定する

1 キーロックキーを約1秒以上押す

キーロックが設定され、「KEY LOCK」と表示 されます。

キーロックキーは本体前面にあります。「各部 の名前」(☞ 1-9ページ)

キーロックを解除する

1 キーロックキーを約1秒以上押す

キーロックが解除され、「KEY LOCK」の表示 が消えます。

お知らせ

- キーロック中でもかかってきた電話は受ける ことができます。
- キーロック中でも、メール受信やアラームは 動作します。Eメール受信時の着信音やバイ ブは、 ご を押すことで停止できます。
- キーロック中は、 定 を押して電源を切る ことができません。
- キーロック中にキーロックキーを約1秒押し、そのまま約2秒以上押すと、再びキーロックが設定されます。
- 待ち受け画面以外でもキーロックは設定できますが、そのまま10分経つと待ち受け画面に戻ります。

無操作が続いたときに キーロックする

操作していない状態が続いたとき、自動的に キーロックがかかるように設定することができ ます。

自動的にキーロックが設定されるまでの時間は、1~99分の間で設定できます。

1 待ち受け画面で ■ 9兆2 1.e* 2.42

2 1.e^z

3 ○...? ~ ⑨ ※ で時間を入力 ■

自動的にキーロックが設定されるまでの時間が 設定され、「設定しました」と表示されます。

- 手順3で入力した時間が経過すると 操作していない状態が、手順3で入力した時間だけ続くと、自動的にキーロックが設定され、「KEY LOCK」と表示されます。
- 設定を解除するには
 手順2で[2.4](OFF)を押します。

- お買い上げ時には、「OFF」、「5分」に設定 されています。
- 設定が「ON」の場合、電源を入れ直すとキー ロックが設定されます。

ダイヤルをロックする(ダイヤルロック)

他の人に無断で利用されないようにダイヤルを ロックして、電話をかけられないようにできま す。

お知らせ

- ダイヤルロック中でも、以下の操作は可能です。
 - ・電源のON・OFF
 - 着信電話への応答
 - ・通話の保留
 - ・留守録音
 - ・110番、118番、119番の緊急通報への 発信
 - ・メールの受信など

キーロック時にダイヤル ロックする(キーロック起 動)

キーロック起動を設定すると、キーロックを設 定した際、自動的にダイヤルをロックします。 キーロック起動を設定するには、暗証番号の入 力が必要になります。

待ち受け画面で 🔳 💷 🕮 🗔

2 1.e^{*} ▶ 暗証番号認証を行う

「暗証番号で認証を行う」(☞6-6ページ)

3 1.e⁸

1

キーロック起動が設定され、「設定しました」 と表示されます。

4 キーロックキーを約1秒以上押す

キーロックと同時に、ダイヤルロックが実行されます。待ち受け画面に「10」が表示されます。

キーロック起動を解除するには
 キーロック起動設定時に 2-3 (OFF) を押します。

お知らせ

- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- キーロック起動が「ON」の場合、電源を入れ直すとダイヤルロックが実行されます。
- キーロック起動が「ON」でも、待ち受け画 面以外でキーロックキーを操作した場合はす ぐにはダイヤルロックにならず、待ち受け画 面に戻ったときにダイヤルロックが実行され ます。

■ダイヤルロックを解除するには

画面上に「KEY LOCK」表示されている場合は、キーロックキーを約1秒以上押す

画面上に「KEY LOCK」表示されていない場合は、手順2から操作します。

2 0...² ~ 9³/₂ のいずれか

3 暗証番号認証を行う

「暗証番号で認証を行う」(☞6-6ページ)

ダイヤルロックが解除され、「 🗓 」の表示が消 えます。

お知らせ

手順2では、 シリングのいずれかのボタンを押しても手順3に進めます。



待ち受け画面表示のまま操作していない状態が 続いたとき、自動的にダイヤルロックがかかる ように設定することができます。 自動的にダイヤルロックがかかるまでの時間 は、1~99分の間で設定できます。また、タ イマ起動を設定/解除するには、暗証番号の入 力が必要になります。

1 待ち受け画面で ■ 9號 1.e* 1.e*

2 2.歳 ▶ 暗証番号認証を行う

「暗証番号で認証を行う」(☞6-6ページ)

3 1.e^{*} ▶ 0..² ~ 950 で時間を入力● タイマ起動が設定され、「設定しました」と表示されます。

● タイマ起動設定中の動作

待ち受け画面表示のまま操作していない状態が、手順3で入力した時間だけ続くと、 自動的にダイヤルロックが実行されます。 待ち受け画面には「団」が表示されます。

タイマ起動を解除するには
 タイマ起動設定時に 2.4 (OFF)を押します。

- お買い上げ時には、「OFF」、「5分」に設定 されています。
- タイマ起動が「ON」の場合、電源を入れ直 すとダイヤルロックが実行されます。

■ダイヤルロックを解除するには

1 ○…² ~ 9 M のいずれか ► 暗証番号認 証を行う

「暗証番号で認証を行う」(☞6-6ページ)

ダイヤルロックが解除され、「解除しました」 と表示された後「園」の表示が消えます。 この場合、待ち受け画面表示のまま操作してい ない状態が設定した時間だけ続くと、再度タイ マ起動が実行されます。

お知らせ

紛失/盗難時に電話機をロックする(リモートロック)

リモートロック機能の概要

本電話機をどこかに置き忘れたり紛失したりし た場合、個人情報の漏洩や電話機の悪用などを 防ぐために、「リモートロック」機能を利用で きます。

他の電話機から本電話機にコマンド(命令)を 送信することで、電話機をロックして使用でき なくしたり、登録されているデータを消去した りできます。

■リモートロック機能でできる処理

①リモートロック

電話機をロックして、ほとんどの操作がで きないようにします。

着信を受けて通話することや、電源のON・ OFFは可能ですが、発信、メール作成・送 信はできなくなります。電話帳や発信履歴 /着信履歴などを見ることもできません。 また、エニーキーアンサーの設定も無効に なります。「エニーキーアンサーを設定する」 (**7-13ページ)

②リモートロック+データ消去

- ①に加え、電話機に登録されているデータ・設定情報を、一括して消去・初期化します。 消去・初期化される項目は、「完全消去+初期化」で消去・初期化される項目とほぼ同 しです。「設定をリセットする(リセット)」 (☞6-24ページ)
- ただし、以下の項目は初期化されません。
- ・暗証番号「暗証番号を設定する」(☞6-6ペー ジ)
- ・リモートロック設定「リモートロック機能の設定をする」(☞ 6-11ページ)
- ・ダイヤルロック「ダイヤルをロックする(ダ イヤルロック)」(☞6-8ページ)
- ・機能ロック「ユーザの情報をロックする(機能ロック)」(1076-14ページ)
- ・管理者ロック「管理者による制限を行う(管理者ロック)」(☞6-16ページ)
- ・管理者パスワード「管理者パスワードを設 定する」(1076-16ページ)
- ・位置情報通知「位置情報を利用する」(197-34 ページ)
- ③リモートロック解除

リモートロックを解除し、通常の操作がで きる状態に戻します。

■リモートロックの実行

上記①~③の各処理は、以下のいずれかの方法 でコマンドを送信することにより実行します。

・サブアドレス付き発信(サブアドレス通知可 能なPHS電話機や、ISDN公衆電話機などの ISDN対応電話機から)

 SMS/オフィスメール送信(対応のPHS電 話機から)

コマンドを送信すると、本電話機はコマンド実 行待ちの状態になります。その後、本電話機に 対しキー入力・USBケーブル(別売)抜き差 しなどの操作がされた時点で、コマンドが実行 され、上記①②の場合は待ち受け画面の下部に 「☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

お知らせ

- リモートロックを実行すると、着信者表示機能、画像表示機能、指定着信音機能、留守録、 モバイル送惑電話チェッカーは無効になります。「電話帳を利用する」(**2-25ページ)」 「電話の着信時に表示される画像を設定する」 (**2-28ページ)「電話やメールの着信音を 選択する」(**2-29ページ)「留守録音を設 定する」(**2-29ページ)「脳守録音を設 定する」(**2-248ページ)「迷惑電話がどう かをお知らせする(モバイル迷惑電話チェッ カー)(有料)」(**7-61ページ)
- リモートロックを実行すると、アラーム音、 スケジュールのアラーム音は鳴らなくなります。
- リモートロックを実行すると、設定していた
 壁紙は非表示になります。ロックを解除する
 と再表示されます。
- 「リモートロック」、「リモートロック+デー タ消去」のコマンドを送信した場合も、キー 入力などの操作がされないうちに「リモート ロック解除」のコマンドを送信すれば、前の コマンドは無効となり、ロックやデータ消去 は実行されません。
- 悪意のあるいたずらや操作の誤りなどにより、 リモートロック機能でデータが消去された場合でも、当社としては責任を負いかねます。
 第三者にリモートロック機能を使用されたくない場合は、設定をOFFにしてください。

6

紛失/盗難時に電話機をロックする(リモートロック)

リモートロック機能の設 定をする

リモートロック機能を利用する準備として、許可パスワードを設定します。また、サブアドレス付き発信による操作、SMS/オフィスメールによる操作について、それぞれ設定を行います。

許可パスワードを登録する (許可パスワード登録)

最初に、リモートロック機能用の許可パスワードを登録します。

許可パスワードは、4~8桁の数字で設定しま す。

実際にリモートロック機能を使う際には、ここ で登録した許可パスワードを入力して命令(コ マンド)を送信することになります。

- 待ち受け画面で
 915 4...
 時証番
 号認証を行う
- 1.e³ ▶ 0..² ~ 9[™] でパスワードを 入力

入力したパスワードを修正する場合は、 [#]を 押します。入力した数字が右端から消えます。

3 🔳

許可パスワードが登録され、「登録しました」 と表示されます。

お知らせ

 設定したパスワードを忘れないようご注意 ください。忘れると、本電話機を紛失などし た場合にリモートロック機能が使用できません。

サブアドレス付き発信でのリ モートロックの設定をする (サ ブアドレス起動)

サブアドレス付き発信によってリモートロック などの操作ができるように設定します。 特定の電話番号からの操作だけを許可するよう 制限することもできます。この許可電話番号は 2件まで登録できます。

許可電話番号を登録しない場合は、どの電話番 号からでも操作が実行できます。

- 待ち受け画面で
 91% 4-4
 4-4
 4-4
 6
 6
 7
 7
 8
 7
 8
 7
 8
 7
 8
 8
 7
 8
 8
 7
 8
 8
 9
 8
 9
 8
 9
 8
 9
 8
 9
 8
 9
 8
 9
 8
 9
 8
 9
 9
 8
 9
 8
 9
 9
 8
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9
 9</l
- 2 2 ABC

許可パスワードが未設定のとき
 リモートロック機能用の許可パスワードが

りモードロック級能用の計りバスクードが 未設定の場合、[2-4](サブアドレス起動) は選択できません。先にパスワードを設定 してください。「許可パスワードを登録する (許可パスワード登録)」(☞同じページ内で す。)

- **3** 1.e* ~ 3.e# のいずれか
- [1*] (ON (番号制限あり))を押すと 許可電話番号の登録先を選択する画面が表示されるので、手順4に進みます。
- 2-# (ON (番号制限なし))を押すと 「ON (番号制限なし)」に設定され、「設定 しました」と表示されます。どの電話番号 からでも、サブアドレス付き発信でのリモー トロック操作ができます。

3# (OFF) を押すと 「OFF」に設定され「設定

「OFF」に設定され、「設定しました」と表示されます。サブアドレス付き発信でのリモートロック操作は実行できません。

4 1.e^{*} または 2.e^{*} ► 0..² ~ 9^{**} で許可電話番号を入力

電話番号は32桁まで入力できます。

● 電話番号を修正するには

で修正したい箇所にカーソルを移動します。番号を削除するときは、「※」を押します。

5 🔳

次の許可電話番号を登録するときは、手順4、 5を繰り返します。

6 🖸

許可電話番号が登録され、「登録しました」と 表示されます。

お知らせ

お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

SMS/オフィスメールでの リモートロックの設定をする (SMS 起動/オフィスメール 起動)

SMS/オフィスメールでリモートロックなどの 操作ができるように設定します。

特定の電話番号からの操作だけを許可するよう 制限することもできます。この許可電話番号は 2件まで登録できます。

許可電話番号を登録しない場合は、どの電話番号からでもSMS/オフィスメールで操作が実行できます。

- 待ち受け画面で
 9號4.4
 暗証番
 号認証を行う
- **2** 3 de [#]
- 許可パスワードが未設定のとき リモートロック機能用の許可パスワードが未 設定の場合、「3+**」(SMS 起動/オフィスメー ル起動)は選択できません。先にパスワード を設定してください。「許可パスワードを登 録する(許可パスワード登録)」(10年6-11ペー ジ)
- **3** 1.e[∗] ~ 3...[#] のいずれか
- 「1.4" (ON (番号制限あり))を押すと
 許可電話番号の登録先を選択する画面が表示されるので、手順4に進みます。
- 2.4 (ON (番号制限なし))を押すと 「ON (番号制限なし)」に設定され、「設 定しました」と表示されます。どの電話番 号からでもSMS/オフィスメールによるリ モートロック操作ができます。
- 4 1.e* または 2.e2 ► 0..2 ~ 950 で許可電話番号を入力

電話番号は32桁まで入力できます。

● 電話番号を修正するには
 ◎ で修正したい箇所にカーソルを移動します。番号を削除するときは、 ご を押します。

5 🔳

次の許可電話番号を登録するときは、手順4、 5を繰り返します。

6 🖸

許可電話番号が登録され、「登録しました」と 表示されます。

お知らせ

お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

リモートロックを実行する

本電話機を紛失などした場合に、他の電話機からのサブアドレス付き発信またはSMS/オフィスメールにより、リモートロックやデータ消去を実行します。

サブアドレス付き発信で実 行する

サブアドレス通知可能なPHS電話機や、ISDN 公衆電話機などのISDN対応電話機から発信す ることにより、本電話機に対しリモートロック などの操作を実行します。

本電話機の電話番号のあとに、サブアドレスと してコマンド文字列を入力し、発信します。

■許可電話番号が設定されている 場合

本電話機が、特定の電話番号(許可電話番号) からの操作だけを受け付けるよう設定されてい る場合は、その電話番号の電話機から発信する 必要があります。「サブアドレス付き発信での リモートロックの設定をする(サブアドレス起 動)」(☞6-11ページ)

この場合、許可電話番号から発信しても、発信 者番号が非通知または通知不可能になっている と、操作は実行されません。

■コマンド文字列

操作の種類	コマンド文字列		
①リモートロック	01xxxxxxxx		
②リモートロック+ データ消去	ОЗхххххххх		
③リモートロック解除	OOxxxxxxxx		

xxxxxxxは、リモートロック機能用の許可パ スワードを示します。「許可パスワードを登録 する(許可パスワード登録)」(☞6-11ページ)

■入力例

電話番号「070-1234-XXXX」、許可パスワー ド「1234567」の電話機に対してリモート ロックを実行する場合は、下記のように入力し、 発信します。

0701234XXXX * 011234567

電話番号とサブアドレスの間の区切り記号(上 記の例の「*」)は、電話機によって異なります。 発信に使用する電話機の取扱説明書を参照して ください。

お知らせ

- 受信側の電話機(本電話機)が電波の届かない場所(圏外)にある場合や、電源が入っていない場合、この機能は使用できません。
- 受信側の電話機(本電話機)の待受モードが グルーブモードや電話帳転送モード、電波 OFFモードになっている場合、この機能は 使用できません。
- コマンド文字列は正しく入力してください。
 間違いがあると、リモートロックなどの操作は実行されません。
- この機能でコマンドを送信した場合、受信側の電話機(本電話機)に着信履歴は残りません。また、受信時に着信音は鳴りません。着信イルミネーション、リマインダーも点灯しません。
- 正しいコマンドが送信されると、送信側の電 話機には「ピポ」という確認音が聞こえます。
- オフィスモードの場合、使用しているオフィスシステム(PBX)によっては、確認音が鳴らないことがあります。

他の電話機からSMS/オフィスメールでコマンド(命令)を送信することにより、本電話機に対しリモートロックなどの操作を実行します。 宛先に本電話機の電話番号を、本文にコマンド 文字列を入力して送信します。

■許可電話番号が設定されている 場合

本電話機が、特定の電話番号(許可電話番号) からの操作だけを受け付けるよう設定されてい る場合は、その電話番号の電話機からSMS/ オフィスメールを送信する必要があります。 「SMS/オフィスメールでのリモートロックの 設定をする(SMS起動/オフィスメール起動)」 (#6-11ページ)

この場合、許可電話番号から送信しても、発信 者番号が非通知または通知不可能になっている と、操作は実行されません。

■コマンド文字列

操作の種類	コマンド文字列
①リモートロック	ソウサ 1xxxxxxxx
②リモートロック+ データ消去	ソウサ 3xxxxxxxx
③リモートロック解除	ソウサ Oxxxxxxxx

コマンド文字列は、全角・半角のどちらでも有 効です。 xxxxxxxは、リモートロック機能用の許可パ スワードを示します。「許可パスワードを登録 する(許可パスワード登録)」(☞6-11ページ)

■入力例

電話番号「XXX-XXXX-XXXX」、許可パスワー ド「1234567」の電話機に対してリモート ロックを実行する場合は、SMS/オフィスメー ルの画面でTo欄に「XXXXXXXXXXX」、本 文欄に「ソウサ11234567」と入力し、送信 します。

- 受信側の電話機(本電話機)が電波の届かない場所(圏外)にある場合や、電源が入っていない場合、この機能は使用できません。
- 受信側の電話機(本電話機)の待受モードが グルーブモードや電話帳転送モード、電波 OFFモードになっている場合、この機能は 使用できません。
- コマンド文字列は正しく入力してください。
 間違いがあると、リモートロックなどの操作は実行されません。
- コマンド文字列に他の文字(空白、改行を含む)を入力したり、アニメーションを付けて送信したりすると、正しいコマンドとして認識されません。
- コマンド送信用のSMS/オフィスメールおよびその着信履歴は、受信側の電話機(本電話機)には残りません。また、受信時に着信音は鳴りません。着信イルミネーション、リマインダーも点灯しません。
- SMS/オフィスメールが正常に送信されると、送信側の電話機にはSMS/オフィスメール送信完了回面が表示されますが、これは必ずしも受信側の電話機(本電話機)がコマンドを正しく受信したことを示すものではありません。

ユーザの情報をロックする(機能ロック)

本電話機内に保存されているユーザの情報を保 護するために、一部の機能をロックすることが できます。機能ロックを設定すると、機能を使 うときやデータを閲覧するとさに暗証番号によ る認証が必要になります。

ロックする項目を設定する

1 待ち受け画面で ■ 💵

2 ⁶→⁶ ► 暗証番号認証を行う

「暗証番号で認証を行う」(☞6-6ページ)

3 ロックする機能を選択

 (変更)を押し、ロックする機能にチェックを付け、ロックを解除する機能はチェックを 外します。

1件ずつ選択するには

 ① で設定する機能を選択し、●(チェック) を押します。機能の先頭に「☑」が付きます。 チェックを外すときは、再度●(チェック) を押します。

● 全件選択するには

4 🖸

ロックが設定され、「設定しました」と表示さ れます。

- お買い上げ時には、すべて「解除」に設定されています。
- ロックした機能を呼び出そうとしたときは、 認証面面が表示されます。暗証番号による認 証を行うと、機能が一時的に解除され使用す ることができます。他の機能の画面を表示す ると、自動的にロック状態に戻ります。
- ロックした情報を他の機能から参照する場合 も認証が必要になります。例えば、データフォ ルダがロックされていると、留守録音の音声 をデータフォルダから選択する場合にも認証 が必要です。

機能ロックによって認証が必要になる機能は以下のとおりです。

機能ロック	認証が必要になる機能
プロフィール	プロフィールの表示、編集、引用
メール/ Web / Java™	メール関連機能、Web 関連機能、Java ™関連機能
データフォルダ	データフォルダの表示、データの再生
スケジュール	スケジュールの表示、編集
グループ/転送	グループモードの使用、ブックマーク転送
インターネット設定	インターネット設定(ダイヤルアップ)
電話帳	電話帳の表示
ユーザ辞書	ユーザ辞書の表示、編集
自作定型文登録	自作定型文の登録、編集
発着履歴/メモ	発信履歴の表示、着信履歴の表示、番号メモの表示

- 電話帳ロック中は、電話帳の登録や編集は行えません。
- 電話帳ロック中は、電話着信やメール着信の際も名前は表示されません。ただし、「ロック中着信表示」を「ON」にした場合は、表示されます。「電話帳ロック中の着信表示を設定する」(1年2-34ページ)
 電話帳ロック中は、データフォルダの通話録音データ・留守録音データも電話帳の名前は表示され
- 電話帳ロック中は、データフォルタの通話録音データ・留守録音データも電話帳の名前は表示されません(電話番号のみの表示になります)。



管理者ロック機能の概要

「管理者ロック」の機能を利用して、本電話機 で使用できる以下の機能を制限することができ ます。

- ・Eメール機能
 ・Web機能
- ・オンラインサインアップ・ダイヤルアップ機能
- · USB 接続機能
 · Java™機能
- ・電話帳以外の発信機能
 ・電話帳以外の着信機能
- ·先頭一致発信許可 ·赤外線送受信
- ・位置情報通知設定
 ・機能ロック設定
- ・ダイヤルロック設定 ・リモートロック設定
- ·指定時間制限

■管理者ロック機能でできる処理

管理者ロックでは、Eメールの送受信、Web 接続、オンラインサインアップ、USB接続、 Java™などの機能を使用できないようにした り、ダイヤルアップの接続先をワイモバイルに 限定したりできます。また、電話帳に登録され ている番号に限定して発着信を許可したり、電 話番号の先頭の数桁が、あらかじめ登録した番 号と一致する場合のみ発信を許可したりするな ど一部の機能を制限することや、指定した時間 に圏外状態にすることができます。

お知らせ

セキュリティ(安全)

6

管理者による制限を行う(管理者ロック)

- 管理者ロック機能を利用するには、管理者 パスワードによる認証が必要です。「管理者 パスワードを設定する」(**同じページ内で す。)
- 管理者パスワードと管理者ロックの各種設定は、完全消去+初期化をすると初期値に 戻ります。「設定をリセットする(リセット)」 (☞6-24ページ)
- 管理者ロック機能をご利用になる場合は、目 的とする制限がかかることを実際に動作確 認いただいた後に、ご利用いただきますようお願い致します。設定の誤りや、動作確 認を行っていなかったことにより、目的と する制限がかからなくても、当社としては 責任を負いかねますのであらかじめご了承 ください。

管理者パスワードを設定 する

管理者ロックの設定や完全消去+初期化を実行 するには、管理者バスワードの入力が必要です。 管理者バスワードは、4~8桁で設定します。 管理者バスワードには、0~9の数字と「*」、 「#」が使用できます。お買い上げ時は「0000」 に設定されています。

- 1 待ち受け画面で 💷
- 7[™] ► 0[™] ~ 9[™], ×[™], [™] · で 現在の管理者パスワードを入力
- 3 ○..² ~ 9^{™2}、 ★···、 #-· で新しい管 理者パスワードを入力 ■
- 4 確認のため、もう一度、○...: ~ 9™、 ※・・、 = で新しい管理者パスワード を入力●

新しい管理者パスワードが設定され、「設定し ました」と表示されます。

新しい管理者パスワードの入力が、1 回目と2回目で異なっていたとき エラー音が鳴り、「新しい管理者パスワード が正しくありません」と表示されます。も う一度、手順3、4を繰り返してください。

- 設定した管理者パスワードをお忘れになった ときは、修理で対応させていただきます。お 問い合わせ窓口へお申し出ください。「お問 い合わせ窓口(1*A-36ページ)
- 完全消去+初期化をすると、管理者パスワードは、お買い上げ時の設定「0000」に戻ります。
- 管理者パスワードが初期値(「0000」)の場合、暗証番号の設定時に管理者パスワードを暗証番号と同じ番号に設定することもできます。「暗証番号を設定する」(#6-6ページ)

管理者パスワードで認証 を行う

操作中に管理者パスワードによる認証画面が表示された場合は、以下のように認証を行ってください。

1 ○…² ~ 9[™], ★…⁻、 ^Ⅲ一 で4~8桁 の管理者パスワードを入力 ■

管理者パスワードが正しいと、次の画面に進み ます。

管理者パスワードが間違っているとき

「管理者パスワードが違います」と表示され ます。

お知らせ

- お買い上げ時には、「管理者パスワード」は「0000」に設定されています。
- 入力した番号を修正する場合は、 デシを押します。入力した数字が右端から消えます。

管理者ロック機能の設定 をする

管理者ロック機能の設定には、Eメール制限、 Web制限、オンラインサインアップ制限、ダ イヤルアップ制限、USB制限、Java™制限、 電話帳以外の発信制限、電話帳以外の着信制限、 先頭一致発信許可、赤外線制限、位置情報通知 設定制限、機能ロック設定制限、ダイヤルロッ ク設定制限、リモートロック設定制限、指定時 間制限があります。

Eメールを制限する

Eメールの送受信ができないようにします。

 待ち受け画面で
 ● 1
 ● 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(186-17ページ)

2 1.ª* ▶ 1.ª* ~ 3.㎡のいずれか Eメール制限が設定され、「設定しました」と 表示されます。

- 1.a^a
 (送受信共に制限)を押すと

 Eメールの送受信ができないようにします。
- 2歳 (送信のみ制限)を押すと
 Eメールの送信ができないようにします。
- 3..., (OFF) を押すと
 Eメール制限を解除します。

お知らせ

- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- Eメール制限を「送受信共に制限」に設定した後、ワイモバイルのメールサーバーからEメール自動受信の通知を受けた場合は、「センターにEメールが有ります」と表示され、 Eメールの受信は行いません。また、待ち受け面面に「「」」が点灯します。「センターメールあり」を選択し、●を押すと「メール使用制限中です」と表示されます。「Eメールを受信する」(☞3-11ページ)
- Eメール制限を「送受信共に制限」または「送 信のみ制限」に設定しても、オフィスモード でのEメール送受信は制限されません。
- Eメール制限を「送受信共に制限」または「送信のみ制限」に設定しても、パソコンからの Eメール送受信は制限されません。パソコンからの Eメールの送受信も制限する場合は、 USB接続の制限も同時に設定してください。 「USB接続を制限する」(**6-18ページ)

Webを制限する

Web接続ができないようにします。ただし、 許可ドメインに登録したドメインのサイトにつ いてはWeb制限中でも接続できます。ドメイ ンは、Webの場所を表す住所のようなものです。 たとえば「http://www.○○○.jp」なら「○ ○○.jp」の部分がドメインです。許可ドメイン は、10件まで登録できます。

 待ち受け画面で
 91%
 81%
 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(106-17ページ)

2 2 ABC 1.0⁸

Web制限が設定され、「設定しました」と表示 されます。

- •お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- Web制限を「ON」に設定した場合、Web 接続やオンラインサインアップをすると、「ブ ラウザ使用制限中です」と表示されます。
- Web制限を「ON」に設定しても、オフィス モードでのWeb接続は制限されません。
- Web制限を「ON」に設定しても、パソコンからのWeb接続は制限されません。パ ソコンからのWeb接続も制限する場合は、 USB接続の制限も同時に設定してください。 「USB接続を制限する」(**6-18ページ)

■許可ドメインを登録する

許可ドメインに登録すると、Web制限中でも そのWebに接続することができます。

待ち受け画面で 9號 8. ●管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(17ページ)

2 2 ▲ 3 B → 0 ... 2 ~ 9 5 5 のいずれか

3 ダイヤルボタンでドメインを入力

例えば、「JRCモビリティ PHSサポートサイト」(http://www.jrcphs.jp/)を許可する場合 には、「jrcphs.jp」と入力します。

4 🔳

許可ドメインが登録され、「登録しました」と 表示されます。

登録した許可ドメインを削除するには

手順2の許可ドメインの一覧画面で ⑦ を押 し、削除したいドメインを選択し、 ・・ (メ ニュー)を押します。サブメニューで「=*(-件削除)、 2-#(選択削除)、3-#(全件削除) のいずれかを押して ◎ で [Yes] を選択し、 ● を押します。

オンラインサインアップを 制限する

オンラインサインアップができないようにしま す。「Eメールアドレスを作成する」(☞3-5ページ)

1	待ち受け画面で 「 」 「 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	▶ 管理者
	パスワード認証を行う	

「管理者パスワードで認証を行う」(106-17ページ)

2 3 œ[#] 1.e^{*}

オンラインサインアップ制限が設定され、「設 定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- オンラインサインアップ制限を「ON」に設定した場合、オンラインサインアップをすると、「オンラインサインアップ制限設定中です」と表示されます。

ダイヤルアップを制限する

ワイモバイルへのダイヤルアップ接続のみを許 可し、ワイモバイル以外のプロバイダにダイヤ ルアップ接続することができないようにしま す。

ダイヤルアップの接続先の電話番号が、ワイモ バイルのダイヤルアップ接続の電話番号の先頭 9桁と一致した場合のみ、ダイヤルアップ接続 が可能になります。

待ち受け画面で 9™ 8™ 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(186-17ページ)

2 4 GHT 1.0*

ダイヤルアップ制限が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ダイヤルアップ制限を「ワイモバイルのみ許可」 に設定した場合、ワイモバイルへのダイヤル アップ番号以外で、Eメール送受信やWeb 接続をすると、「ダイヤルアップ使用制限中 です」と表示され、ダイヤルアップ接続が制 限されます。
- ダイヤルアップ制限を「ワイモバイルのみ許可」
 に設定しても、オフィスモードでのダイヤル アップ接続は制限されません。
- ダイヤルアップ制限を「ワイモバイルのみ許可」 に設定しても、パソコンからのダイヤル アップ接続は制限されません。パソコンからのダイヤルアップ接続も制限するません。 いSB接続の制限も同時に設定してください。 「USB接続を制限する」(☞同じページ内です。)

USB接続を制限する

USB接続をして使用する機能(ATコマンド、 データ着信、Java™)への接続ができないよ うにします。

 待ち受け画面で
 9號
 8. ●管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(186-17ページ)

2 59kt 1.e*

USB制限が設定され、「設定しました」と表示 されます。

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- USB制限を「ON」に設定した場合、USB 接続をして使用する機能を実行しようとする と、パソコントでエラーとなります。
- と、パソコン上でエラーとなります。 • USB制限を「ON」に設定した場合でも、 USB充電は可能です。

Java™を制限する

Javaアプリケーションからのダイヤルアップ とUSB通信ができないようにします。

 待ち受け画面で
 955 8-3
 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(186-17ページ)

2 6_{MN0} 1.e^a

Java™制限が設定され、「設定しました」と表 示されます。

お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- Java™制限を「ON」に設定した場合、 Javaアブリケーションからダイヤルアップ やUSB通信を実行しようとすると、エラー となります。

電話帳に登録されていない 電話番号への発信を制限す る

電話帳に登録されている電話番号(シークレッ トの電話帳データも含む)のみ、発信とSMS の送信ができるようにし、それ以外の電話番号 への発信ができないようにします。

 待ち受け画面で
 ● 958 8.0
 ● 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(186-17ページ)

2 7歳 ► 1.e* ~ 3歳 のいずれか

電話帳以外の発信制限が設定され、「設定しま した」と表示されます。

● 1.e^{*} (ON (電話帳編集不可))を押す

電話帳以外の発信制限を設定します。電話帳 の登録、修正、削除はできません。

- 2.4 (ON (電話帳編集可)を押すと
 電話帳以外の発信制限を設定します。電話帳
 の登録、修正、削除は可能です。
- ③…
 (OFF)を押すと
 電話帳以外の発信制限を解除します。

お知らせ

- •お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 電話帳以外の発信制限を「ON」に設定しても、オフィスモード、グループモードでの発信は制限されません。
- 協定制限を「ON」に設定した場合、位置情報 発信制限を「ON」に設定した場合、位置情報 とステータスコードの登録)の発信も制限さ されます。発信を許可したい場合は、「*ステー タスコード*」を電話帳に発信先電話番号とし て登録するか、先頭一致発信許可番号とし て登録してください。「自己位置通知機能を 利用する」(☞7-37ページ)
- 電話帳以外の発信制限を「ON」に設定した場合でも、先頭に184または186を付けて発信することは可能です。
- 電話帳以外の発信制限を「ON」に設定した 場合でも、以下の発信は可能です。
- 110(警察)、116(ワイモバイルカスタマ-センター)、117(時報)、118(海上保安 庁)、119(消防等)、141(留守番電話サ-ビスメッセージあり確認)、143(留守番電 話のカスタマーコントロール)、157(デー タ通信専用窓口)、171(災害時伝言ダイヤ ル)、177(天気予報)、*931(留守番電 話サービス再生)
- 電話帳以外の発信制限を「ON」に設定し、 同時に先頭一致発信許可も設定している場合 は、電話帳に登録されている電話番号に加え て、先頭一致発信許可で設定した電話番号へ の発信も可能です。
- 電話帳以外の発信制限を「ON」に設定していても、パソコンと本電話機をUSB接続することによって、電話帳を書き換えることができます。電話帳以外の発信制限をより確実に行うためには、USB接続の制限も同時に設定してください。「USB接続を制限する」(196-18ページ)

セキュリティ(安全)

6

電話帳に登録されていない 電話番号からの着信を制限 する

電話帳に登録されている電話番号(シークレッ トの電話帳データも含む)のみ、着信とSMS の着信ができるようにし、それ以外の電話番号 から着信ができないようにします。

待ち受け画面で 91% 8-% 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(116-17ページ)

2 8 TUY 1.@*

電話帳以外の着信制限が設定され、「設定しま した」と表示されます。

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 電話帳以外の着信制限を「ON」に設定しても、オフィスモード、グループモードでの着信は制限されません。
- 高は前点と中になどの。 電話帳以外の着信制限を「ON」に設定した 場合、電話帳に登録されている電話番号(シー クレットの電話帳データも含む)以外からの 着信があったときは、着信音やバイブレータ は動作せず、相手側には"ツーツー"と いう音が聞こえます。着信を制限された相手 からの着信は、着信履歴に残りません。
- 電話帳以外の着信制限を「ON」に設定した場合、電話帳の登録、修正、削除、および電話帳の転送ができなくなります。
- 電話帳以外の着信制限を「ON」に設定した場合でも、110(警察)、118(海上保安庁)、119(消防等)からの着信は可能です。また、ワイモバイルからのメール通知は着信できます。
- 電話帳以外の着信制限を「ON」に設定した場合でも、警察、消防・救急、海上保安庁への緊急通報後、5分程度は制限されません。 ただし、この5分の間に下記の操作を実行した場合は、それ以降の設定は有効となり、拒否や制限がかかります。
 - ・電源のOFF/ON
 - ・待受モード設定
 - ・オフィス番号切替
 - · 完全消去+初期化
 - ・ソフトウェア更新
- 電話帳に登録されている電話番号からの着信でも、着信拒否が設定されている相手から電話がかかってきたりSMSが送られてきたりしたときには、着信を拒否します。「特定の番号からの電話を受けない(着信拒否)」(##6-4ページ)
- 電話帳以外の着信制限を「ON」に設定していても、パソコンと本電話機をUSB接続することによって、電話帳を書き換えることができます。電話帳以外の着信制限をより確実に行うためには、USB接続の制限も同時に設定してください。「USB接続を制限する」(す6-18ページ)

先頭一致発信を許可する

先頭一致発信とは、あらかじめ登録した電話番 号の先頭数桁と、ダイヤルした電話番号とが一 致した場合に発信を許可する機能です。

ダイヤルした電話番号が、登録した番号と一致 すれば発信することができます。

先頭一致発信許可番号は、10件まで登録でき ます。

先頭一致発信許可番号の10件すべてが、「未登録」の場合には、先頭一致発信許可機能は動作 せず、すべての電話番号が発信可能となります。 待ち受け画面で
 91%
 8-%
 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(106-17ページ)

- 2 9兆 ► 0.2 ~ 9兆 のいずれか
- 3 ダイヤルボタンで先頭一致発信許可番号を入力

先頭一致発信許可番号は 11 桁まで入力できます。

184または186から始まる番号は登録できま せん。

- 先頭一致発信許可番号を修正するには 最後の1桁を消す: ○○ を押す すべての桁を消す: ○○ を約1秒以上押す
- 設定済みの先頭一致発信許可番号を未 登録に戻すには

設定されている先頭一致発信許可番号を消 し、未入力の状態にしてから、手順4に進 みます。

4 🔳

先頭一致発信許可が設定され、「登録しました」 と表示されます。

5 必要であれば、手順2~4の要領で他の番号を同様に設定する

● 登録した番号を削除するには

先頭-致発信許可の一覧画面で ()を押して 削除したい番号を選択し、 () (メニュー) を押します。サブメニューで (→(一件削 除)、 [=4] (選択削除)、 [=4] (全件削除) のいずれかを押して ()で「Yes」を選択 し、 ●を押します。 [=4] (選択削除)を押した場合は、チェッ クを付けた番号を一括して削除できます。

- お買い上げ時は「未登録」です。
- 先頭一致発信許可を設定しても、オフィス モード、グループモードでの発信は制限され ません。
- 位置情報通知機能(自己位置通知機能の「位置情報とステータスコードの登録」)の発信
 も、先頭一致発信許可の設定に従って、発信が許可されます。「自己位置通知機能を利用する」(**7-37ページ)
- 先頭一致発信許可を設定した場合でも、先頭に184または186を付けて発信することは可能です。
- 先頭一致発信許可に関係なく、以下の発信は可能です。

110(警察)、116(ワイモバイルカスタマ-センター)、117(時報)、118(海上保安 庁)、119(消防等)、141(留守番電話サー ビスメッセージあり確認)、143(留守番電 話のカスタマーコントロール)、157(デー タ通信専用窓口)、171(災害時伝言ダイヤ ル)、177(天気予報)、*931(留守番電 話サービス再生)

 電話帳以外の発信制限を「ON」に設定し、 同時に先頭一致発信許可も設定している場合 は、電話帳に登録されている電話番号に加え て、先頭一致発信許可で設定した電話番号へ の発信も可能です。

赤外線通信を制限する

赤外線での送受信をできないようにします。「赤 外線通信を行う」(☞2-35ページ)

待ち受け画面で
 ● 1
 ● 管理者
 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(116-17ページ)

2 0.,² 1.e⁸

赤外線制限が設定され、「設定しました」と表 示されます。

お知らせ

■ お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

位置情報通知設定を制限する

位置情報通知の設定を変更できないようにします。「位置情報を利用する」(☞7-34ページ)

- 待ち受け画面で
 9158
 8-37
 管理者 パスワード認証を行う
- 「管理者パスワードで認証を行う」(186-17ページ)
- 2 × ··· 1.e^a 1.e^a

位置情報通知設定制限が設定され、「設定しま した」と表示されます。

お知らせ

•お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

機能ロック設定を制限する

機能ロックの設定を変更できないようにしま す。設定の変更を制限するだけなので、すでに 設定されている機能ロックについては、そのま ま継続されます。「ユーザの情報をロックする (機能ロック)」(#6-14ページ)

待ち受け画面で 9號 8... 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(116-17ページ)

2 × ··· 2 ABC 1.e*

機能ロック設定制限が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

•お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

ダイヤルロック設定を制限 する

ダイヤルロックの設定を変更できないようにし ます。「ダイヤルをロックする(ダイヤルロッ ク)」(☞6-8ページ)

 待ち受け画面で
 9 ※ 8 ∞ ▶ 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(106-17ページ)

2 × ··· 3 out 1.e*

ダイヤルロック設定制限が設定され、「設定しました」と表示されます。

お知らせ

•お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

リモートロック設定を制限す る

リモートロックの設定を変更できないようにします。「紛失/盗難時に電話機をロックする(リモートロック)」(☞6-10ページ)

 待ち受け画面で●9588...
 管理者 パスワード認証を行う

「管理者パスワードで認証を行う」(116-17ページ)

2 × ··· 4 GHT 1.0²⁶

リモートロック設定制限が設定され、「設定しました」と表示されます。

■ お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

指定した時間に圏外状態 にする(指定時間制限)

夜間(例:夜10:00~朝7:00)は圏外状態 にするなど、指定した時間に圏外状態にします。

- 待ち受け画面で
 9 1 待ち受け画面で
 9 1 (8-1)
 1 管理者 パスワード認証を行う
- **2** #-- 1.e*
- 3 **○**..² ~ **9** で開始時刻を入力 ■
- 4 ○… ~ 95% で終了時刻を入力 ■

指定時間制限が設定され、「設定しました」と 表示されます。

指定した時間になると
 圏外状態となり電話を受けることができなく

なります。待ち受け画面に「@罒」が表示さ れます。

設定を解除するには
 手順2で2ml (OFF)を押します。

- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。
- 自動時刻補正を「OFF」に設定した場合、 指定時刻制限は「ON」に設定できません。「自 動時刻補正を設定する」(☞7-8ページ)
- 指定時間制限を「ON」に設定した場合、時刻設定と自動時刻補正の設定は変更できません。
 に時を設定する」(***1-18ページ)「自動時刻補正を設定する」(***7-8ページ)
- 通話中・通信中に指定時間になった場合は、
 通話・通信が終了した時点で圏外状態になります。

機能制限一覧

管理者ロックによって制限される機能は以下のとおりです。なお、「オンラインサインアップ制限」、 「赤外線制限」、「位置情報通知設定制限」、「機能ロック設定制限」、「ダイヤルロック制限」、「リモー トロック制限」については、それぞれオンラインサインアップ、赤外線通信、位置情報通知設定、 機能ロック設定、ダイヤルロック設定、リモートロック設定のみを制限します。

管理者ロック設定 制限される機能	E メール 制限	Web 制限	ダイヤル アップ 制限	USB 制限	Java™ 制限	電話帳 以外の 発信制限	電話帳 以外の 着信制限	先頭一致 発信許可
音声発信	_	_	_	_	_	O **2	-	○ *3
音声着信	_	_	_	_	_	_	⊖ *²	-
SMS 送信	-	_	-	_	_	⊖ *²	-	○ *3
SMS 着信	-	_	_	-	_	_	O *²	-
E メール送受信 (電話機単体)	0	_	○ *1	_	_	_	-	-
Web 接続 (電話機単体)	-	0	⊖ *1	_	_	_	-	-
E メール送受信 (パソコン接続)	-	_	_	0	_	_	-	-
Web 接続 (パソコン接続)	-	-	-	0	_	_	-	-
データ通信の発信 (パソコン接続)	-	-	_	0	_	_	-	-
データ通信の着信 (パソコン接続)	-	_	_	0	_	_	⊖ *²	-
リモートロック	-	—	-	_	_	_	_	-
位置情報通知機能 (自己位置通知機能の 「位置情報とステータ スコードの登録」)	_	_	_	_	_	⊖ **2	_	○ *3
位置情報通知機能 (検索型)	-	_	-	_	_	_	-	-
Java ™ダイヤル アップ接続	_	_	⊖ *1	_	0	_	-	-
Java ™ USB 通信	-	_	-	0	0	_	-	-
電話帳 コピーツール	-	_	_	0	_	_	-	-

:制限あり

— :制限なし

※1:ワイモバイルのダイヤルアップのみ許可

※2:電話帳に登録されている電話番号のみ許可

※3:先頭一致発信で許可されている番号のみ許可

セキュリティ (安全) 6

設定をリセットする(リセット)

設定した各機能や登録内容を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。 設定だけをリセットしてお客様が登録した内容を残す「オール設定リセット」と、設定も登録内容 もすべてお買い上げ時の状態に戻す「完全消去+初期化」の2つがあります。「完全消去+初期化」 の場合は、管理者パスワードの入力が必要になります。

1 待ち受け画面で ■ 910 5% 5% €

2 1.e³ または 2.m⁵

- 2-』(完全消去+初期化)を押したときは 管理者パスワードの入力が必要になります。「管理者パスワードで認証を行う」(☞ 6-17ページ)
- 3 ○で「Yes」を選択■
- **4** ^①で「Yes」を選択 ■

設定がリセットされ、「リセットしました」と表示されます。

- ●:お買い上げ時の状態になります。お買い上げ時の設定内容は「メニューー覧表」(☞7-2ページ)をご覧ください。
- 一:お客様が登録または設定した内容が保存されたままになります。

	機能		オール設定リセット	完全消去+初期化
発信履歴/着信履歴	/番号メモ		•	•
文字入力 コピー	-/カットデ-	ータ	—	•
文字!	ナイズ		•	•
予測3			•	•
学習び	 文字		_	•
メインメニュー				
プロフィール			—	
			(オンラインサインアップで	
			取得したメールアドレスは 消えます)	•
メール			—	•
			(メール BOX の内容、受信 BOX 名、振り分け設定な どはすべて残ります)	(お買い上げ時にあらかじめ セットされているメール[1 件]も消去されます)
EX-	ールアカウン	卜設定	•	•
オプシ	ション ji	反信メール本文引用	•	•
	100	受信フォルダ表示		
	Ī	音楽自動再生	•	•
オンラ	ラインサインフ	アップ	•	•
インタ	ターネット設活	Ē		
オフィ	ィスメール		—	•
			(すべてのメール BOX の 内容が残ります)	(すべてのメール BOX の 内容が消去されます)
データフォルダ			ー (保存されているデータ、変 更したフォルダ名はすべて 残ります)	•
ソート	<u>۲</u>			
表示フ	方法			•

	機能		オール設定リセット	完全消去+初期化
Web	ブックマーク		—	
	履歴		_	
	ページメモ		_	
	オプション		•	•
	インターネット語	定	•	
	Web 中サブ	文字サイズ	•	
	メニュー	エンコード	•	•
スケジュール	登録したスケジェ	1 1	_	
		通知設定	_	•
	スケジュール音談] 3定	•	•
	休日設定		_	•
月間 / 週間スケジュール表示		ジュール表示		
	週の開始曜日設定	2	•	
機能設定	音		•	•
DAIL DECK	日付/時刻	時計設定	_	
		自動時刻補正	•	
	画面		•	•
	 文字入力	ユーザ辞書	_	
		自作定型文	_	•
		学習文字クリア	_	
		1 11/11/1	(クリアされません)	•
	マナー/留守電		•	
	通信	待受モード		_
				(グループ、公衆+グルー
			—	プ、転送時は公衆。公衆登
				録がなくオフィス登録があ
				る場合はオフィス)
		クルーフ/転送		•
		位置情報通知	_	•
		インターネット設定	•	•
		通信中着信	•	•
		データ通信万式	•	•
		オノイス番号切替	•	•
		」 通話情報(案積)		•
		达話レヘル設定	_	•
		ノイスキャンセラ	•	•
		迪話琼現設正	•	•
	弁 宿 信		● (ただ) 美信垢不の垢不	
			(ににし、 宿信担告の担告) 本是啓録を除く)	•
	カスタムボタン			
	その他	USB 充雷	•	
		ソフトウェア再新通知		
雷話帳	1	/ ユ/ ル回ハウ - ノ	—	•
-EULINX			(電話帳登録した内容はそのまま残ります)	•
	雷話帳一覧(検索)	雨方法)	•	
	グループ設定	グループ名		
		グループ着信設定	_	
	ロック中着信表示		•	
1		A second s		

機能	オール設定リセット	完全消去+初期化
ツール	● (IC レコーダ録音データ、 メモ帳の登録内容、Java™ アプリ、受信した緊急速報、 災害用音声お届けサービス 送信/受信メッセージは残 ります)	● (お買い上げ時の Java™プ リセットアプリも消去さ れます)
セキュリティ	_	•